

DM-D インキ

タイプ 二液反応型、グロス

用途 金属素地、塗装金属板、熱硬化性樹脂（フェノール、エポキシ等）、ガラス、エンプラ類（ナイロン、PBT、PPS、液晶ポリマー等）、処理PE,PP

特長 蒸発乾燥型インキでは接着の不十分な材質に強力に接着し、耐候性等の物性に優れた強靱な硬化皮膜を形成します。

使用方法

硬化剤 インキ100部に対し、JA-950(無黄変)を10部添加します。

希釈剤 DM溶剤（速乾、標準、遅乾）をご使用下さい。インキ+硬化剤110部 に対して 溶剤を10～30部加えてよく攪拌してから、印刷して下さい。

硬化条件 常温から70℃程度までの低温域でも硬化しますが、完全硬化させるためには JA-950では100℃以上の温度で 加熱する必要があります。

JA-950：100℃40～80分、120℃20～40分、150℃10～20分
(完全硬化の目安：耐アルコール性試験で摩擦回数が100回以上)

可使時間 JA-950：6～10時間

(ホットライフ) 可使時間を過ぎてもインキは流動性があり印刷が可能ですが、皮膜物性が低下しますので使用は避けて下さい。

洗 浄 “ビニール洗用溶剤”をご使用下さい。

保 管 硬化剤は湿気により硬化します。密栓状態で保管し、開封した後はなるべく早く使い切るようにして下さい。

- 注意事項**
- DM-Dは二液反応型インキですので、硬化が不十分だと本来の性能を発揮できません。又インキの硬化時間は、インキの色・光沢、印刷素材、印刷面積・膜厚等により変化し、上記の硬化条件が適用できないケースがあります。必ず事前に確認試験を行ってから、印刷を実施して下さい。
 - ご使用に際しては、製品の安全データシート をご参照下さい。

標準色 07白、13青黄、14赤黄、28オレンジ、05金赤、08赤、18紅、16ピンク、25紫、45濃藍、46藍、75グリーン、85群青、90黒、00マグマ、EXO白、EXO黄、EXOオレンジ、EXO赤、EXO赤黄

荷 姿 インキ・・・1Kg